

駐車料金体系について

■料金体系表(案)

【時間駐車】

駐 車 時 間	駐車料金(円)	駐 車 時 間	駐車料金(円)
1時間以内	100	24時間超え25時間以内	1,100
1時間超え2時間以内	200	25時間超え26時間以内	1,200
2時間超え3時間以内	300	26時間超え27時間以内	1,300
3時間超え4時間以内	400	27時間超え28時間以内	1,400
4時間超え5時間以内	500	28時間超え29時間以内	1,500
5時間超え6時間以内	600	29時間超え30時間以内	1,600
6時間超え7時間以内	700	30時間超え31時間以内	1,700
7時間超え8時間以内	800	31時間超え32時間以内	1,800
8時間超え9時間以内	900	32時間超え33時間以内	1,900
9時間超え24時間以内	1,000	33時間超え48時間以内	2,000

※48時間を超える場合は同様に加算していく。

【定期駐車】

1ヶ月の駐車料金	3,000円
----------	--------

■ 駐車料金設定の基本的な考え方

- 有料化実施後の駐車場管理運営費については、駐車料金ですべて賄えるよう収支バランスを考慮した。
- 他空港や石垣市内の有料駐車場料金を参考にした。

① 1時間以内100円の設定理由

宮古空港と石垣港離島ターミナルの有料駐車場を参考にした。

② 1日料金(入庫後24時間まで)1,000円の設定理由

那覇空港と宮古空港の有料駐車場を参考にした。

③ 定期駐車3,000円の設定理由

宮古空港の有料駐車場を参考にした。

④ 二輪車無料の設定理由

宮古空港の有料駐車場を参考にした。

■ 年間収支見込みの状況

- 収入は有料化後の利用台数を予測して算出している。
- 支出は機器リース料が生じる平成31年度で算出している。

	項目	年額(千円)	備考
収 入	①時間駐車料金	24,185	駐車台数 140,304台/年
	②定期駐車料金	4,716	駐車台数 131台/月
	合計(A)	28,901	
支 出	①維持工事費	2,000	簡易的な維持補修に要する費用
	②機器リース料	8,192	駐車場システムのリース料
	③運営経費	14,197	誘導員費、消耗品費、清掃費等
	④職員費	4,300	石垣市職員費
	合計(B)	28,689	
	差引 (A) - (B)	212	

駐車場利用台数の算定方法

1) 旅客1人あたり駐車台数の算定

$$\begin{aligned} & (\text{駐車場入庫台数}) \div (\text{乗降客数}) = (4,333 \text{ 台} / 4 \text{ 日間}) \div (22,468 \text{ 人} / 4 \text{ 日間}) \\ & = 0.1929 \text{ 台} / \text{人} \cdots \text{①} \end{aligned}$$

【調査実施日】
平成22年8月13日(金)
～
平成22年8月16日(月)
AM7:00～PM9:00 14時間
許可車両を除いた調査結果

2) 年間駐車台数の算定

$$\begin{aligned} & (\text{石垣空港年間旅客数(H21実績)}) \times \text{①} = (1,727,379 \text{ 人} / \text{年}) \times (0.1929 \text{ 台} / \text{人}) \\ & = 333,211 \text{ 台} / \text{年} \cdots \text{②} \end{aligned}$$

3) 車種別年間駐車台数の算定

駐車場利用状況調査による車種別比率

	乗用車	レンタカー	貨物車	タクシー	送迎車	合計
車種別比率	68 %	12 %	5 %	2 %	13 %	100 %



年間駐車台数②に車種別比率を掛ける

※原付・二輪車を除く

	乗用車	レンタカー	貨物車	タクシー	送迎車	合計
駐車台数	226,584	39,985	16,661	6,664	43,317	333,211

③226,584 台/年 ※有料化対象車種は乗用車のみとした

4) 滞留時間別比率の算定

駐車場利用状況調査による駐車時間集計表から乗用車の滞留時間別の比率を算出する。

滞留時間	乗用車	
	台数	比率
30分以内	1,430	55.4 %
1時間以内	445	17.2 %
2時間以内	185	7.2 %
3時間以内	66	2.6 %
4時間以内	44	1.7 %
5時間以内	48	1.9 %
6時間以内	37	1.4 %
7時間以内	30	1.2 %
8時間以内	28	1.1 %
10時間以内	55	2.1 %
12時間以内	36	1.4 %
14時間以内	17	0.7 %
14時間以上	159	6.2 %
合計	2,580	100 %

④

2時間以上の長時間駐車台数(361台/4日=90台/日)
は従業員等と考えられる

5) 有料化後の年間滞留時間別駐車台数の算定

年間駐車用台数③に滞留時間別の比率④、自家用車転換係数(B)、利用意志率(C)を掛けて算出する。

駐車時間	乗用車比率	(A) 年間滞留時間別駐車台数	(B) 自家用車転換係数	(C) 利用意志率	(D) 有料化後の年間利用台数
30分以内	55.4%	125,587	1.21	59.5%	90,417
1時間以内	17.2%	39,081	1.21	59.5%	28,137
2時間以内	7.2%	16,247	1.21	59.5%	11,697
3時間以内	2.6%	5,796	1.21	59.5%	2時間以上の長時間駐車は従業員等と見なし、排除した。
4時間以内	1.7%	3,864	1.21	59.5%	
5時間以内	1.9%	4,216	1.21	59.5%	
6時間以内	1.4%	3,249	1.21	59.5%	
7時間以内	1.2%	2,635	1.21	59.5%	
8時間以内	1.1%	2,459	1.21	59.5%	
10時間以内	2.1%	4,830	1.21	59.5%	
12時間以内	1.4%	3,162	1.21	59.5%	
14時間以内	0.7%	1,493	1.21	59.5%	
14時間以上	6.2%	13,964	1.21	59.5%	
合計	100%	226,584			140,304

※(A) 年間滞留時間別駐車台数 = 比率 × 年間駐車台数 (乗用車)

※(B) 自家用車転換係数はアンケート調査より 新空港 ÷ 現空港 = (330 / 499) ÷ (272 / 499) = 1.21

自家用車転換係数とは、郊外への空港移転に伴い自家用車の利用が増える割合

※(C) 利用意志率はアンケート調査より 59.5%

利用意志率とは、駐車場が有料化された場合でも利用する意志がある人の割合

※(D) 有料化後の年間利用台数 = (A) × (B) × (C)

6) 定期駐車について

駐車場の利用頻度が高い事業者について、定期駐車スペースを 131 台確保する。

